

品目に掲載されている野菜や果物の「学名」について、もう少し知りたいという方のための補足資料です。この資料をきっかけにさらに広い知識の習得に励んでいただけたら幸いです。

【学名について】

学名はラテン語で書かれます。ラテン語はイタリア語、フランス語、スペイン語等の祖先語で 1600 年代頃までは国際語でしたが、今現在、ラテン語を公用語として使う民族は存在しません。今は使われていない（からもう変化することのない）死んだ言語であり、またどの国の学者にとっても中立であることが学名に用いられる理由です。「リンゴ」「apple」「pomme」など国によって呼び方が異なっていますが学名はどこでも同じです。受講生の皆様が海外の方と野菜・果物の話をするとき、また自己研鑽として海外の書籍をご覧になるときに役に立てばと考え、野菜ソムリエプロコース テキストでは学名を記載しております。

●読み方

国際命名規約では学名の読み方までの規定はありませんので、ここでは読み方は記述していません。しかしながら、基本的にラテン語で書かれていますからラテン語の読み方に従って発音すべきでしょう。

ラテン語の母音は、そのままローマ字式に読んで実用上は大きな支障はないと思われます。

子音の多くも英語の発音とほぼ同じですが、いくつか例外があります。

c は[k]の音、ce はケになる。

j と v は半母音で、それぞれ[y]と[w]の音を表わす。

x と z は複子音（ふたつの音を持つ子音）で、それぞれ[ks]、[dz]の発音になる。

同じ子音が重なる場合は別々にふたつの子音として発音する。

bs は[ps]、bt は[pt]の発音にそれぞれ変わる。

ch、ph、rh、th は古典ギリシャ語の χ 、 ϕ 、 ρ 、 θ をそれぞれ書き換えたもので、本来ラテン語にはない音。古典ギリシャ語の χ 、 ϕ 、 ρ 、 θ は帯気音と呼ばれ、韓国・朝鮮語や中国語にある喉の奥からの無声の呼気を伴う音です。これらの発音を仮名表記することは難しいので、実用的には h が無いのと同様に発音、表記してよい。

q はフランス語と同じように常に qu+母音の形で用いられ、[kw]の発音になる。

同じように gu の場合も[gw]の発音になる。

h は、フランス語やスペイン語のように無音（サイレント）ではなく常に発音される。日本語のハ行の音。

s は常に清音の発音。

W の文字はラテン語にはないが、外国語の固有名詞に由来する学名に使用することは可能。読み方はその固有の発音による。

上に解説した以外の子音については英語式の発音で差し支えありません。

具体的に野菜の学名で見ると、トマトの学名「*Solanum lycopersicum* L.」は「ソラヌム リコペルシクム」、キャベツの学名「*Brassica oleracea* L. var. *capitata* L.」は「ブラシカ オレラケーア」と読みます。

●表記

種名の表記には属名（generic name）と種小名（specific name）から成る二名法が用いられます。

例：トマト…… *Solanum*（ナス属） *lycopersicum*（トマト）

さらに種小名の後に亜種小名（subspecific name）を付けた三名法（nomenclator trinomialis）の場合もありますし、亜種よりさらに下に、変種（variety）、型（form）、遺伝的多型（morph）、品種（race）、突然変異型（mutant）、季節型（seasonal form）などさまざまなカテゴリーが区別されて命名されることもあります。さらに、亜種とそれ以外の名称を区別するために var.、forma などをつけます。また、亜属名が、属名と種小名の間に入ることがあります。

学名の最後には、大抵、種の命名者名が書かれています。命名者が複数の場合、“et al.”などが使われます。属名が変更された場合などに命名者名が（ ）内に書かれることもあります。

例：スイカ…… *Citrullus lanatus* (Thunb.) Matsum.et Nakai

●意味

学名の多くはその野菜・果物の（種子や花も含む）外観や育ち方などの特徴に由来します。ですから、ラテン語の意味を知ったら、その野菜・果物を観察して、なぜその名前になったのかを考えてみるとよいでしょう。興味のある方は、野菜ソムリエプロ検定が終わってからでいいので是非やってみてください。

以上

野菜

品目	学名	意味
1) トマト	<i>Solanum lycopersicum</i> L. (<i>Lycopersicon esculentum</i>)	Solanum : ナス属、安静、麻酔性を持つ lycopersicum : トマト lycopersicon : 狼の桃 lyco (狼) persicon (桃)
2) ナス	<i>Solanum melongena</i> L.	Solanum : ナス属、安静、麻酔性を持つ melongena : ナス、瓜がなる、メロンのような
3) ピーマン類	<i>Capsicum annuum</i> L.	Capsicum : トウガラシ属、辛さが食欲を刺激する annuum : 一年生植物、年掛け、ポテト
4) キュウリ	<i>Cucumis sativus</i> L.	Cucumis : キュウリ属、中空の(種のまわりが空洞化する) sativus : 栽培、栽培種
5) メロン	<i>Cucumis melo</i> L.	Cucumis : キュウリ属、中空の(種のまわりが空洞化する) Melo : メロン、リンゴ
6) スイカ	<i>Citrullus lanatus</i> (Thunb.) Matsum.et Nakai	Citrullus : スイカ属、柑橘 lanatus : 羊毛状の
7) カボチャ 日本カボチャ 西洋カボチャ ズッキーニ/そうめんカボチャ	<i>Cucurbita moschata</i> Duch. <i>Cucurbita maxima</i> Duch <i>Cucurbita pepo</i> L.	Cucurbita : カボチャ、瓢箪、ぶざまな人 moschata : ジャコウの香り Cucurbita moschata (堅い皮と細長い上方に反った頸部を持つカボチャを実らせる植物の総称) maxima : 極太の、もっと大きい pepo : スイカ、ウリ状の果 Cucurbita pepo : ペポカボチャ
8) ニガウリ (ゴーヤ)	<i>Momordica charantia</i> L.	Momordica : ツルレイシ属、種のまわりが歯で噛んだようにギザギザである charantia : インドの言葉でニガウリ
9) キャベツ	<i>Brassica oleracea</i> L. var. <i>capitata</i> L.	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 oleracea : 食用野菜 Brassica oleracea : キャベツ capitata : 頭状の
10) ブロッコリー (緑花野菜)	<i>Brassica oleracea</i> L. var. <i>italica</i> Plenck .	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 oleracea : 食用野菜 Brassica oleracea : キャベツ italica : イタリアの
11) カリフラワー	<i>Brassica oleracea</i> L. var. <i>botrytis</i> L.	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 oleracea : 食用野菜 Brassica oleracea : キャベツ botrytis : たくさんの叢状の
12) ハクサイ	<i>Brassica rapa</i> L.var. <i>pekinensis</i> Rupr	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 rapa : カブ、rapaceus (かぶら状の) Brassica rapa : アブラナ pekinensis : 北京 Brassica rapa var pekinensis : ハクサイ
13) コマツナ	<i>Brassica rapa</i> L.Perviridis	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 rapa : カブ、rapaceus (かぶら状の) Brassica rapa : アブラナ Perviridis : 深緑の brassica rapa perviridis : ふくらんだ根の頂部と葉が食用になるので栽培されるアジア産の植物
14) チンゲンサイ	<i>Brassica rapa</i> var. <i>chinensis</i>	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語

		rapa : カブ、rapaceus (かぶら状の) Brassica rapa : アブラナ chinensis : 中国の、中国の原野性の菜っ葉 brassica rapa chinensis : 緑黄色の葉のある、食用の白い茎の房が育ったアジアの植物
15) カラシナ類	<i>Brassica juncea</i> Czern.et Coss	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 juncea : カラシナ
16) ホウレンソウ	<i>Spinacia oleracea</i> L.	Spinacia : ホウレンソウ、針・角のある (東洋種は種の角にトゲがあるため。西洋種は丸い)、はりのある oleracea : 食用野菜
17) ダイコン	<i>Raphanus sativus</i> L.	Raphanus : ダイコン、早く割れる sativus : 栽培、栽培している
18) カブ	<i>Brassica rapa</i> L.var <i>rapa</i>	Brassica : アブラナ属、キャベツの古いラテン語 rapa : カブ、rapaceus (かぶら状の) Brassica rapa : アブラナ
19) ニンジン	<i>Daucus carota</i> L.	Daucus : ニンジンの古名 carota : ラテン語の「ニンジン」
20) ゴボウ	<i>Arctium lappa</i> L.	Arctium : ゴボウ、ギリシア語の「熊 (ゴボウの花が咲く時にできる実が熊の皮のように毛が多い)」 lappa : いが、ケルト語で絨毛のある
21) レタス類	<i>Lactuca sativa</i> L.	Lactuca : レタス、乳 (乳草であるため) sativa : 栽培
22) チコリ類 エンダイブ チコリ	<i>Chicorium endivia</i> L. <i>Chicorium intybus</i> L.	Chicorium : チコリの形を意味する endivia : キクヂシャ、エンダイブのアラビア名 intybus : チコリのアラビア名
23) エンドウ	<i>Pisum sativum</i> L.	Pisum : エンドウのギリシア語 sativum : 栽培している
24) インゲン	<i>Phaseolus vulgaris</i> L.	Phaseolus : インゲンマメ属、豆、さやの形が小さな船 vulgaris : 尋常
25) ソラマメ	<i>Vicia faba</i> L.	Vicia : ソラマメ属、ソラマメの茎がねじれる様子、茎が曲がった状態 faba : ドイツ語で「マメ」
26) エダマメ	<i>Glycine max</i> Merrill	Glycine : 「グリキス」に甘いという意味がある max : 最大に Glycine max : ダイズ、甘い豆
27) スイートコーン	<i>Zea mays</i> L.	Zea : トウキビ、小麦の一種の古名、命の、生活必須の mays : トウモロコシの南米名 zea mays : トウモロコシ
28) ネギ	<i>Allium fistulosum</i> L.	Allium : ネギ属、ニンニク、強く臭うもの、臭い fistulosum : 管状の
29) タマネギ	<i>Allium cepa</i> L.	Allium : ネギ属、ニンニク、強く臭うもの、臭い cepa : タマネギ、頭の形、玉状になる
30) ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng	Allium : ネギ属、ニンニク、強く臭うもの、臭い tuberosum : ポテト、キナーゼ、茎が塊になった状態
31) ニンニク	<i>Allium sativum</i> L.	Allium : ネギ属、ニンニク、強く臭うもの、臭い sativum : 栽培している
32) パセリー	<i>Petroselinum crispum</i> Nym.	Petroselinum : パセリ、岩の間に生えているセリウム属 crispum : ちりめん、カール
33) セルリー	<i>Apium graveolens</i> L.	Apium : セロリ、ケルト語で「水」

		graveolens : 強い臭いのする
34) オクラ	<i>Abelmoschus esculentus</i> Moench	Abelmoschus : トロロアオイ属、モーリシヤス esculentus : 食用になるもの Abelmoschus esculentus : オクラ
35) ジャガイモ	<i>Solanum tuberosum</i> L.	Solanum : ナス属、安静、麻酔性を持つ tuberosum : 塊茎がある solanum tuberosum : ジャガイモ
36) サツマイモ	<i>Ipomoea batatas</i> Poir	Ipomoea : 虫、いもむしの形に見える batatas : 南米の芋 (現地語のイモの意) Ipomoea batatas : サツマイモ
37) ヤマノイモ ナガイモ ダイジョ ジネンジョ	<i>Dioscorea opposita</i> Thunb. (<i>Dioscorea polystachya</i>) <i>Dioscorea alata</i> L. <i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	Dioscorea : ヤマノイモ属 opposite : 反対側の、左右対称 alata : 翼がある (芋の端に翼ができるから)
38) サトイモ	<i>Colocasia esculenta</i> Schott	Colocasia : サトイモ属、茎の部分を食べる esculenta : 食用の

果物

品目	学名	意味
1) イチゴ	<i>Fragaria × ananassa</i> Duch.	Fragaria : イチゴ、匂う ananassa : キューバ
2) モモ	<i>Prunus persica</i> Batsch	Prunus : サクラ属、スモモ persica : モモ、ペルシアの
3) サクランボ(オウトウ : 桜桃) 欧州系オウトウ 東アジア系オウトウ	<i>Prunus avium</i> L. <i>Prunus cerasus</i> L.	Prunus : サクラ属、スモモ avium : 鳥類 cerasus : チェリー、小アジア
4) リンゴ	<i>Malus pumila</i> Mill. var. <i>domestica</i> Schneid.	Malus : リンゴ、リンゴの木、悪い、お化け、ひどい一撃、いたずらっぽい pumila : pumilus (矮小の) domestica : ホーム
5) ナシ 日本ナシ 中国ナシ 西洋ナシ	<i>Pyrus serotina</i> Rehd. var. <i>culta</i> Rehd. (<i>Pyrus pyrifolia</i>) <i>Pyrus ussuriensis</i> Maxim. var. <i>sinensis</i> Kikuchi (<i>Pyrus bretschneideri</i>) <i>Pyrus communis</i> L. var. <i>sativa</i> DC.	Pyrus : ナシ属、ナシの木 serotina : 遅れた、晩成の culta : 養殖、耕起地 ussuriensis : シベリヤの sinensis : 中国の communis : 一般的な、普通の sativa : 栽培
6) ウメ	<i>Prunus mume</i> Sieb. et Zucc.	Prunus : サクラ属、スモモ mume : 日本名ウメ Prunus mume : ウメ
7) 温州ミカン	<i>Citrus unshiu</i> Marcovitch	Citrus : 柑橘類、ミカン属 unshiu : ウンシュウミカン
8) グレープフルーツ	<i>Citrus paradisi</i> Macf.	Citrus : 柑橘類、ミカン属 paradisi : パラダイス、楽園 Citrus paradisi : グレープフルーツ
9) スイートオレンジ	<i>Citrus sinensis</i> Osbeck	Citrus : 柑橘類、ミカン属 sinensis : 中国の Citrus sinensis : オレンジ

10) レモン	<i>Citrus limon</i> Burm.f.	Citrus : 柑橘類、ミカン属 limon : レモン
11) ナツミカン	<i>Citrus natsudaidai</i> Hayata	Citrus : 柑橘類、ミカン属 natsudaidai : なつみかん
12) イヨカン (伊予柑)	<i>Citrus iyo</i> hort.ex Tanaka	Citrus : 柑橘類、ミカン属 iyo : 伊予
13) ユズ	<i>Citrus junos</i> Sieb. ex Tanaka	Citrus : 柑橘類、ミカン属 junos : 日本名ゆず
14) ブドウ	<i>Vitis</i> spp.	Vitis : ブドウ、ブドウの木、結ぶ spp : 属、同じ属で複数の未記載種あるいは不明種の存在を示す
15) ブルーベリー ハイブッシュ系 ラビットアイ系 ローブッシュ系	<i>Vaccinium corymbosum</i> L. <i>Vaccinium ashei</i> Reade <i>Vaccinium angustifolium</i> Ait.	Vaccinium : スノキ、ヒエンソウ、ハイデルベリー、液果 corymbosum : corymbus (花や実の房) Vaccinium ashei : 商業的に特にかんづめ産業のために栽培される米国南東部の低木 angustifolium : 狭い Ait : 前記
16) カキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	Diospyros : 神の穀物、小麦 kaki : カキ
17) イチジク	<i>Ficus carica</i> L.	Ficus : イチジク carica : 乾燥イチジク、小アジア
18) クリ 日本グリ 西洋グリ 中国グリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc. <i>Castanea sativa</i> Mill. <i>Castanea mollissima</i> Blume.	Castanea : クリ属、ギリシヤの古都 crenata : crenatus (円鋸歯状の) sativa : 栽培 mollissima : 柔らかい
19) バナナ	<i>Musa sapientum</i> L.	Musa : バナナ、ミューズ、Antonio Musa (ローマ皇帝の医師の名) ※バナナのアラビア名「mawza」に由来するという説も有 sapientum : 賢者の
20) パイナップル	<i>Ananas comosus</i> Merr.	Ananas : アナナス属、南米先住民の言語で「A」は「果実」、「nana」は「すぐれた、香り高い」の意。 comosus : 毛の多い、葉の多い ananas comosus : パイナップル
21) キウイフルーツ 緑色果肉品種 黄色果肉品種	<i>Actinidia deliciosa</i> . <i>Actinidia chinensis</i> Planch.	Actinidia : マタタビ属、放線形 deliciosa : 楽しい chinensis : 中国の

日本野菜ソムリエ協会
2017年1月現在